

## 令和3年度入学生 キャリア教育全体計画書

## 1 全体目標

学校番号	85	学校名(課程)	穂高商業 高等学校(全日制)
------	----	---------	----------------

○ 一人一人の社会的・職業的自立に向け、そのための基礎的な能力や態度を育て、自分らしい生き方の実現を促す。

## 2 現状・課題

現状は、インターンシップを自分の進路選択に生かしている生徒が多い。  
課題としては、授業の中でもキャリア教育の涵養をはかることがのぞまれる。

## 3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)【キャリア・デザイン力】を含める。

学校で言い換えた力でもよい。

- a 自己理解をはかり、人間関係、社会形成能力をつける。
- b 自己管理能力をつけ、情報収集力や情報活用能力を磨く。
- c 課題対応能力を生かし、自己の進路を選択し実現する力をつける。

## 4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する。	ア 教育活動・学校生活全体をキャリア教育の場と考える。
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む。	イ すべての教科・科目の指導において、社会や世界とのつながりを生徒につねに意識させ、学校での学びが社会で生きることといかにつながるかを発見させるような授業展開を工夫する。〈①、②、④、⑤〉
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える。	ウ 殊に商業科目においては、地域や社会の力を借りながら、実学の魅力や有用性を生徒に実感させるように心がける。〈①、②、③、⑤〉
④卒業後の進路を選択し、実現をめざす。	エ 企業や大学との連携の在り方を研究し、高校卒業後の進路や将来の生き方を生徒がリアリティを持って考えられるように工夫する。〈①、③、④、⑤〉
⑤社会とのかかわりを考えながら、自他共に生きがいのある生活を考える。	オ 年度末に評価(教員、生徒自身)を行い、次年度の取り組みや指導に生かす。

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・知識に基づいた論理的思考力、表現力を養う。また、ペアワークやグループワーク、プレゼンテーションを場面に応じて活用し、双方向型の活動を促す。
総合的な探究の時間	・課題研究を以て代替する。課題研究・調査・表現の能力を養う。〈3年〉 ・課題研究の発表の場を設ける。
特別活動	・新入生に対する進路オリエンテーション開催〈1年〉 ・「穂商マーケット」における販売実習〈1・2・3年〉 ・将来の生き方を考えるための講演会、小論文講座など〈1・2・3年〉
校外の体験活動 (就業体験活動等)	・就業体験活動(希望者)〈1・2年〉 ・「穂商マーケット」開催に伴う事前企業研修〈1・2・3年〉 ・大学研修における学問・進路研究〈1年〉 ・オープンキャンパス参加(希望者)〈1・2・3年〉
地域や産業界等との連携	・松本大学との高大連携〈2年〉 ・就業体験の事前指導としての企業経営者による講演〈1・2年〉 ・「穂商マーケット」開催に伴う生徒対象の事前研修について企業に協力を依頼〈1・2・3年〉
評価	・生徒・教員アンケート、面談、進路希望調査等による生徒の意識の変化を捉えて計画に反映させる。 ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用
中学校との連携 (指導の継続性)	・高校入学までのキャリア形成の振り返り(入学時) ・キャリア教育担当者による中学でのキャリア教育に関するリサーチ
校内の推進体制	・キャリア教育係およびキャリア教育委員会(キャリア教育係・教頭・教務・進路・商業・各学年) ・キャリア教育委員会と各学年は連携して業務推進にあたる。
キャリア・パスポートの取組	・キャリア・パスポートの作成と活用

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	○商業と社会のつながりを知る ○商業高校を知る ○職業・学問を知る	○自己理解を深める ○進路を選択する ○働くことを考える	○卒業後を描きながら自らの進路を選択する ○進路実現を目指す
主 な 取 組	○高校生活への適応、仲間作り ○進路オリエンテーション ○就業体験 ○大学研修	○企業経営者等による講話 ○就業体験 ○松本大学との高大連携講座	○進路実現のための計画策定 ○自ら設定したテーマに基づいた「課題研究」
評 価	・生徒意識調査(県教委)、面談 ・進路希望調査 ・教員アンケート	・生徒意識調査(県教委)、面談 ・進路希望調査 ・教員アンケート	・生徒意識調査(県教委)、面談 ・進路希望調査 ・教員アンケート

年間指導計画と各取組の関連

\*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な学習の時間	特別活動 等	その他(面接・評価等)
1 年	4 シラバス説明 商業科目ガイダンス 商業「資格・検定と仕事」	3年次「課題研究」を以て代替する	進路オリエンテーション 「君は商業高校でどんな未来図を描くか」 就業体験事前講座	進路希望調査 個人面談 三者懇談会
	夏 □「穂商マーケット」事前企業研修 休		□就業体験(希望者) □職業人インタビュー	
	9 「穂商マーケット」協力企業による講演会 「穂商マーケット」開催 中学生体験入学での簿記・情報処理等の講師		2年次コース選択ガイダンス  □大学研修	進路希望調査 コース選択と希望進路に関する 個人面談 三者懇談会
	1 商業検定取得 3 小論文講座		卒業生による進路講座	生徒意識調査(県教委) 進路希望調査
	春 休		□大学等オープンキャンパス(希望者)	年間評価、次年度の計画
2 年	4 6 外部講師によるキャリア形成に関する講話		外部講師による講話 就業体験事前講座	
	夏 □「穂商マーケット」事前企業研修 休		□就業体験(希望者) □松本大学高大連携チャレンジ講座 □大学等オープンキャンパス(希望者)	進路希望調査 個人面談
	9 「穂商マーケット」協力企業による講演会 「穂商マーケット」開催 中学生体験入学での簿記・情報処理等の講師		3年次コース選択ガイダンス □校外進路ガイダンス キャリアプランニング講演会 □沖縄修学旅行	
	1 商業検定取得 3 小論文講座		高校内企業説明会での職業研究・企業研究 学校独自企画による進学相談会	進路希望調査 コース選択と希望進路に関する 個人面談 三者懇談会
	春 休		□大学等オープンキャンパス(希望者) □事業所見学(希望者) □松本大学高大連携チャレンジ講座	生徒意識調査(県教委) 進路希望調査 進路担当者による個人面談
3 年	6 商業関係検定取得指導 夏 □「穂商マーケット」事前企業研修 休		進路講話「希望進路の実現に向けて」 □校外進路ガイダンス	年間評価、次年度の計画
			□事業所見学・オープンキャンパス(希望者) 進路講座(進学・就職)	進路担当者による個人面談 進路希望調査 三者懇談 就職指導
	9 「穂商マーケット」協力企業による講演会 「穂商マーケット」開催		小論文講座 面接対策講座	就職個別面談
	1 課題研究発表会にむけての準備		労働講座(行政機関に依頼)	就職・進学個別指導 生徒意識調査(県教委)
		課題研究発表会		生徒アンケート 教員アンケート 3年間の評価